

*** 赤字は今回新たに増補したものです**

ロシア(ソ連)文学・文化関係推薦図書

I ロシア文学の全体像や文学研究の方法を知りたい人に

- (1) 新版ロシア文学案内／藤沼貴、安岡治子、小野理子
岩波文庫 2000 年
- (2) はじめて学ぶロシア文学史／藤沼貴、井桁貞義、水野忠夫編著
ミネルヴァ書房 2003 年
- (3) ロシア文学史／川端香男里編
東京大学出版会 1986 年
- (4) ロシア詩の歴史：古代からプーシキンにいたる／川崎隆司
恒文社 1993 年
- (5) ロシア史鑑賞ハンドブック／中沢敦夫
群像社 2005 年
- (6) ロシア：その民族と心／川端香男里
講談社学術文庫 1998 年
- (7) [新版] ロシアを知る事典
平凡社 2004 年
- (8) ロシア貴族／ユーリー・ロトマン著 桑野隆、渡辺雅司、望月哲男訳
1997 年 筑摩書房
- (9) 19 世紀ロシアの作家と文化／R. ヒングリー著、川端香男里訳
中公文庫 1984 年
- (10) リアリズムの条件：ロシア近代文学の成立と植民地表象／乗松亨平
水声社 2009 年
- (11) 薔薇と十字架：ロシア文学の世界／川端香男里
青土社 1981 年
- (12) 引き裂かれた祝祭：パフチン・ナボコフ・ロシア文化／貝澤哉
論創社 2008 年
- (13) 現代ロシア文化／望月哲男他著
国書刊行会 2000 年
- (14) 亡命文学論／沼野充義
作品社 2002 年
- (15) トラウマの果ての声：新世紀のロシア文学／岩本和久
群像社 2008 年
- (16) ロシア文化事典／沼野充義・望月哲男・池田嘉郎（編者代表）
丸善出版 2019 年
- (17) ロシア近代文学の青春：反省と直接性のあいだで／高橋知之

東京大学出版会 2019 年

- (18) ロシア文化 55 のキーワード／沼野充義・沼野恭子・平松潤奈・乗松亨平編
ミネルヴァ書房 2021 年
- (19) ウクライナを知るための 65 章／服部倫卓・原田義也編
明石書店 2018 年
- (20) ロシア文学からの旅：交錯する人と言葉／中村唯史・坂庭淳史・小椋彩編
ミネルヴァ書房 2022 年
- (21) 現代ロシア文学入門／ポスト・ソヴェイト文学研究会編著
東洋書房新社 2022 年

II 代表的なロシア文学作品と研究書

【18-19 世紀】

●プーシキン以前

- (1) 可愛い料理女：十八世紀ロシア小説集／金沢美知子編訳
彩流社 1999 年
- (2) 完訳クルイロフ寓話集／内海周平訳
岩波文庫 1993 年
- (3) 分身あるいはわが小ロシアのタベ／ボゴレーリスキイ著、栗原成郎訳
群像社 2013 年
- (4) ソモフの妖怪物語／田辺佐保子訳
群像社 2011 年

●プーシキン

- (1) エヴゲーニイ・オネーギン／木村章一訳
講談社文芸文庫 1998 年
- (2) 青銅の騎士 モーツアルトとサリエリほか／郡伸哉訳
群像社 2002 年
- (3) スペードのクイーン・ベールキン物語／望月哲男訳
光文社古典新訳文庫 2015 年
- (4) 大尉の娘／坂庭淳史訳
光文社古典新訳文庫 2019 年
- (5) プーシキン伝（上・下）／池田健太郎
中公文庫 1980 年

●ゴーゴリ

- (1) 狂人日記他二編／横田瑞穂訳
岩波文庫 1983 年
- (2) 鼻・外套・査察官／浦雅春訳
光文社古典新訳文庫 2006 年

- (3) 笑いの方法あるいはニコライ・ゴーゴリ／後藤明生
福武文庫 1990 年
- (4) ニコライ・ゴーゴリ伝／ウラジーミル・ナボコフ
平凡社ライブラリー 1996 年

●ゲルツェン

- (1) 過去と思索／金子幸彦訳
筑摩書房世界文学大系 82・83 巻 1964 年
- (2) 浪漫的亡命者／エドワルド・カー著、酒井唯夫訳
筑摩叢書 1997 年
- (3) 評伝ゲルツェン／長縄光男
成文社 2012 年

●レールモントフ

- (1) 現代の英雄／高橋知之訳
光文社古典新訳文庫 2020 年
- (2) デーモン／前田和泉訳
エクリ 2020 年

●ゴンチャロフ

- オブローモフ（上・中・下）／米川正夫訳
岩波文庫 1976 年

●ツルゲーネフ

- (1) 獵人日記（上・下）／佐々木章訳
岩波文庫 1958 年
- (2) 初恋／沼野恭子訳
光文社古典新訳文庫 2006 年
- (3) 密かな愛の贈り物『初恋』—秘められたストーリーが語る真実／角伸明
群像社 2014 年

●ドストエフスキー

- (1) — (6) 『白夜』『死の家の記録』『罪と罰』『白痴』『悪霊』『カラマーゾフの兄弟』
- (7) ドストエフスキー人物事典／中村健之介
講談社学術文庫 2011 年
- (8) ドストエフスキーと小説の問い／番場俊
水声社 2012 年
- (9) ドストエフスキー／山城ひづみ
講談社文芸文庫 2015 年

- (10) <顔の世紀>の果てに：ドストエフスキー『白痴』を読み直す／番場俊
現代書館 2019 年
- (11) ドストエフスキーとの対話／井桁貞義＋伊東一郎編
水声社 2021 年

●トルストイ

- (1) コサック：1852 年のコーカサス物語／乗松亨平訳
光文社古典新訳文庫 2012 年
- (2) 戦争と平和（1－6）／藤沼貴訳
岩波文庫 2006 年
- (3) アンナ・カレーニナ（1－4）／望月哲男訳
光文社古典新訳文庫 2008 年
- (4) ポケットマスターピース4 トルストイ／加賀乙彦編
集英社文庫『五月のセヴァスポートリ』『セルギー神父』『ハジ・ムラート』他)
- (5) トルストイと生きる／藤沼貴
春風社 2012 年
- (6) トルストイと「女」：博愛主義の原点／佐藤雄亮
早稲田大学出版部 2020 年

●レスコフ

- (1) 魅せられた旅人／木村彰一訳
岩波文庫 1960 年
- (2) 真珠の首飾り他二編／神西清訳
岩波文庫 1951 年
- (3) レスコフ作品集 I（左利き）・II（髪結いの芸術家）／岩浅武久・中村喜和訳
群像社 2020 年

●ガルシン

紅い花他四編／神西清訳
岩波文庫 2006 年

●チャーホフ

- (1) カシタンカ・眠い他七編／神西清訳
岩波文庫 2008 年
- (2) 可愛い女・犬を連れた奥さん他一編／神西清訳
岩波文庫 2004 年
- (3) かもめ・ワーニャ伯父さん／神西清訳
新潮文庫 1967 年
- (4) 三人姉妹・桜の園／神西清訳

新潮文庫 1967 年

- (5) チェーホフ／浦雅春

岩波新書 2004 年

- (6) チェーホフ：七分の絶望と三分の希望／沼野充義

講談社 2016 年

- (7) 世界の瞬間：チェーホフの詩学と進化論／高田映介

水声社 2020 年

【20 世紀初頭】

●ソログープ

かくれんぼ・毒の園他五編／中山省三郎・昇曙夢訳

岩波文庫 2013 年

●ブリュースフ

南十字星共和国／草鹿外吉訳

白水社 2016 年

●ゴーリキー

- (1) どん底／中村白葉訳

岩波文庫 1961 年

- (2) ゴーリキー短編集／上田進・訳

岩波文庫 1966 年

- (3) ゴーリキーは存在したのか／ドミートリー・ブイコフ 斎藤徹訳

作品社 2016 年

- (4) 二十六人の男と一人の女：ゴーリキー傑作選 中村唯史訳

光文社古典新訳文庫 2019 年

●ブーニン

- (1) ブーニン作品集 1・3・5

群像社 2003、2014 年

- (2) ブーニンの「眼」：イメージの文学／宮川絹代

水声社 2013 年

●ブローク

- (1) 薔薇と十字架／小平武訳

平凡社ライブラリー 1995 年

- (2) アレクサンドル・ブローク：詩学と生涯／奈倉有里

未知谷 2021 年

●ペーレイ

ペテルブルグ（上・下）／川端香男里訳

講談社文芸文庫 1999・2000 年

【ソ連時代】

●アフマトワ

ペテルブルグ悲歌：アフマトワの詩的世界／安井侑子

中央公論社 1989 年

●ホダセヴィチ

ホダセヴィチ詩集：ロシア詩篇・亡命詩篇／三好俊介編訳

春風社 2024 年

●ザミャーチン

われら／松下隆志訳

光文社古典新訳文庫 2019 年

●ブルガーコフ

（1）巨匠とマルガリータ（上・下）／水野忠夫訳

岩波文庫 2015 年

（2） 運命の卵・犬の心臓／増本浩子、ヴァレリー・グレチュコ訳

新潮文庫 2015 年

（3） 時空間を打破する：ミハイル・ブルガーコフ論／大森雅子

成文社 2015 年

（4） ブルガーコフ戯曲集Ⅰ・Ⅱ／秋月準也・大森雅子・佐藤貴之訳

東洋書店 2014 年

●バーベリ

（1） オデッサ物語／中村唯史訳

群像社 1995 年

（2） 騎兵隊／中村唯史訳

松籟社 2022 年

●オレーシャ

（1） 愛／工藤正広訳

晶文社 1971 年

（2） 沈黙と夢：作家オレーシャとソヴィエト文学／岩本和久

群像社 2003 年

- (3) オレーシャ『羨望』草稿研究：人物造形の軌跡／古宮路子
成文社 2021 年

●オベリウ派

- (1) 理知のむこう：ダニイル・ハルムスの手法と詩学／小澤裕之
未知谷 2019 年
- (2) ヴヴェチェンスキイ全集／東海晃久訳
月曜社 2023 年

●プラトーフ

- (1) プラトーフ作品集／原卓也訳
岩波文庫 1992 年
- (2) チェヴェンゲール／工藤順・石井優貴訳
作品社 2022 年

●ナボコフ

賜物／沼野充義訳
河出書房新社 2010 年

●オストロフスキー

鋼鉄はいかに鍛えられたか（上・下）／金子幸彦訳
岩波文庫 1955 年

●ショーロホフ

静かなドン（全8巻）／横田瑞穂訳
岩波文庫 1959 年—

●パステルナーク

ドクトル・ジヴァゴ（上・下）／江川卓訳
新潮文庫 1989 年

●グロスマン

万物は流転する／斎藤絢一訳
みすず書房 2013 年

●ソルジェニーツィン

イワン・デニーソヴィチの一日／染谷茂訳
岩波文庫 1971 年

●アイトマートフ

- (1) キルギスの青い空／高田三郎訳
童心社 1982 年
- (2) 一世紀より長い一日／飯田規和訳
講談社 1984 年

●プロツキー

私人：ノーベル賞受賞講演／沼野充義訳
群像社 1996 年

【ソ連崩壊後】

●ペレーヴィン

- (1) 寝台特急黄色い矢／中村唯史、岩本和久訳
群像社 2010 年
- (2) チャパーエフと空虚／三浦岳訳
群像社 2007 年
- (3) 恐怖の兇／中村唯史訳
角川書店 2006 年

●ソローキン

- (1) ロマン（１・２）／望月哲男訳
国書刊行会 1998 年
- (2) 親衛隊士の日／松下隆志訳
河出書房新社 2013 年
- (3) 青い脂／望月哲男・松下隆志訳
河出文庫 2016 年

●ウリツカヤ

- (1) それぞれの少女時代／沼野恭子訳
群像社 2006 年
- (2) 子供時代／沼野恭子訳
新潮クレスト・ブックス 2015 年
- (3) 陽気なお葬式／奈倉有里訳
新潮クレスト・ブックス 2016 年
- (4) 緑の天幕／前田和泉訳
新潮クレスト・ブックス 2021 年

●アクーニン

- (1) 自殺の文学史／チハルチシヴィリ著、望月哲男、中村唯史ほか訳

作品社 2001 年

(2) 墮ちた天使：アザゼル／沼野恭子訳

作品社 2001 年

●バーキン

出身国／秋草俊一郎訳

群像社 2015 年

●アナイト・グリゴリヤン／高田映介訳

オレデシュ川沿いの村 水声社 2021 年

●評論

ナショナルな欲望のゆくえ：ソ連語のロシア文学を読み解く／松下隆志

共和国 2020 年

ロシア文学とセクシュアリティ：二十世紀初頭の女性向け大衆小説を読む／安野直

群像社 2022 年

ロシア文学の怪物たち／松下隆志

書肆侃侃房 2024 年

Ⅲ. 比較文学

薮島亘『ロシア文学翻訳者列伝』

東洋書店、2012 年

加藤百合『明治期露西亜文学翻訳論攷』

東洋書店、2012 年

ヨコタ村上孝之『二葉亭四迷：くたばってしまえ』

ミネルヴァ書房、2014 年

諫早勇一『ロシア人たちのベルリン』

東洋書店、2014 年

松枝佳奈『近代文学者たちのロシア：二葉亭四迷・内田魯庵・大庭柯公』

ミネルヴァ書房、2021 年

Ⅳ. ロシアの宗教・思想・批評・文化論

ロシア宗教思想史／御子柴道夫

成文社 2003 年

キリスト教の歴史＜3＞東方正教会・東方諸教会（宗教の世界史）／廣岡正久
山川出版社 2013 年

ロシア中世教会史／ジョン・フェンネル著、宮野裕訳
教文館 2017 年

正教会入門：東方キリスト教の歴史・信仰・礼拝／ティモシー・ウェア著 松島雄一訳
新教出版社 2017 年

キエフ洞窟修道院列伝／三浦清美訳・解説
松籟社 2021 年

中世ロシアのキリスト教雄弁文学（説教と書簡）／三浦清美訳・解説
松籟社 2022 年

ロシア正教会古儀式派の歴史と文化／阪本英昭・中澤敦夫編著
明石書店、2019

ロシア思想史：メシアニズムの系譜／高野雅之
早稲田大学出版部 1998 年

20 世紀ロシア思想史：宗教・革命・言語／桑野隆
岩波現代選書 2017 年

20 世紀ロシア文化全史：政治と芸術の十字路で／ソロモン・ヴォルコフ著 今村朗訳 沼野充実義解説
河出書房新社 2019 年

ウラジーミル・ソロヴィヨフ：幻視者・詩人・哲学者／御子柴道夫
岩波書店 2011 年

＜超越性＞と＜生＞との接続：近現代ロシア思想史の批判的再構築に向けて／貝澤哉＋杉浦秀一＋下里俊行編
水声社 2022 年

ツァーリと大衆：近代ロシアの読書の社会史／巽由樹子
東京大学出版会、2019

ロシアの世紀末：＜銀の時代＞への旅／海野弘

新曜社 2017 年

春の祭典：ロシア・バレエ団の人びと／藤野幸雄

晶文社 1982 年

帝室劇場とバレエ・リュス／平野恵美子

未知谷 2020 年

モスクワの憂鬱：スクリャービンとラフマニノフ／藤野幸雄

彩流社 1996 年

ロシア・アヴァンギャルド／水野忠夫

PARCO出版 1985 年

国書刊行会・ロシア・アヴァンギャルド1－8

テアトル1：未来派の実験 2. テアトル2：演劇の十月 3. キノ：映像言語の創造 4. コンストルクツィア：構成主義の展開 5.
ポエジア：言葉の復活 6. フォルマリズム：詩的言語論 7. レフ：芸術左翼戦線 8. ファクト：事実の文学

ロシア構成主義：生活と造形の組織学／河村彩

共和国 2019 年

ユーラシア主義とは何か／浜由樹子

成文社 2010 年

言葉と文化：ポエジーをめぐって／マンデリシターム著、斉藤毅訳

水声社 1999 年

逆遠近法の詩学：芸術・言語論集／フロレンスキイ著、桑野隆、西中村浩ほか訳

水声社 1998 年

記号としての文化：発達心理学と芸術心理学／ヴィゴツキイ著、柳町裕子ほか訳

水声社 2006 年

零の形態：スプレマチズム芸術論集／マレーヴィチ著、宇佐美多佳子訳

水声社 2000 年

エイゼンシュテイン・メソッド：イメージの工学／大石雅彦

平凡社 2015 年

高橋健一郎『ロシア・アヴァンギャルドの宇宙的音楽論：言語・美術・音楽をつらぬく四次元思想』
水声社、2019

本田晃子『天体建築論：レオニドフとソ連邦の紙上建築時代』
東京大学出版会、2014 年

本田晃子『都市を上映せよ：ソ連映画が築いたスターリニズムの建築空間』
東京大学出版会、2022 年

再考ロシア・フォルマリズム：言語・メディア・知覚／貝澤哉・野中進・中村唯史編著
せりか書房 2012 年

ミハイル・バフチン全著作 第1巻 芸術と責任、行為の哲学によせて、美的活動における作者と主人公 他／伊東一郎、佐々木寛訳
水声社 1999 年

ドストエフスキーの創作の問題：付：「より大胆に可能性を利用せよ」／バフチン著、桑野隆訳
平凡社ライブラリー 2013 年

小説の言葉／バフチン著、伊東一郎訳
平凡社ライブラリー 1996 年

ソヴィエト文明の基礎／シニャフスキー著、沼野充義ほか訳
みすず書房 2013 年

全体芸術様式スターリン／ボリス・グロイス著、亀山郁夫、古賀義顕訳
現代思潮新社 2000 年

ロシアあるいは対立の亡霊—「第二世界」のポストモダン／乗松亨平
講談社現代選書メチエ 2015 年

中村唯史・大平陽一編『自叙の迷宮：近代ロシア文化における自伝的言説』
水声社、2018

大平陽一・新井美智代編訳『子供たちの見たロシア革命：亡命ロシアの子供たちの文集』
松籟社、2019

ネール・ゾールカヤ『ソヴェート映画史：七つの時代』
ロシア映画社、2001、扇千恵訳

フィオードロワ・アナスタシア『リアリズムの幻想：日ソ映画交流史 [1925-1955]』
森話社、2018 年

マイヤ・コビハゼ『ロシアの演劇：起源、歴史、ソ連崩壊後の展開、21 世紀の新しい演劇の探求』
生活ジャーナル、2013、荒井雅子訳

アレクセイ・ユルチュク『最後のソ連世代：ブレジネフからペレストロイカまで』
みすず書房、2017、半谷史郎訳

イーゴリ・エヴラームピエフ『ロシア哲学史：〈絶対者〉と〈人格の生〉の相克（著）』
下里俊行＋坂庭淳史＋渡辺圭＋小俣智史＋齋須直人（訳）、2022 年 水声社

鴻野わか葉『生きのびるためのアート：現代ロシア美術』
五柳書院、2024 年

スラヴ・ユーラシア文学・文化関係推薦図書

ウクライナ

シェフチェンコ詩集『コブザール』／藤井悦子編訳
群像社 2018 年

『石の主』レーシャ・ウクラインカ／法木綾子訳
群像社 2023 年

ポーランド

●ゴンブローヴィチ

（1）ボルノグラフィア／工藤幸雄訳
河出書房新社 1989 年

（2）コスモス／工藤幸雄訳
恒文社 1990 年

（3）ゴンブローヴィチ『フェルディドゥルケ』/シュルツ 『肉桂色の店』『クレプシドラ・サナトリウム』／米川和夫・工藤幸雄訳
集英社 1977 年

●トカルチュク

昼の家、夜の家／小椋彩訳
白水社 2010 年

●ミウオシュ

チェスワフ・ミウオシュ詩集／関口時正・沼野充義〔編訳〕

成文社 2011 年

チェコ

●チャペック

(1) 山椒魚戦争／栗栖継訳

岩波文庫 1978 年

(2) 白い病／阿部賢一訳

岩波文庫 2020 年

●ヴァイル

星のある生活／栗栖継訳

恒文社 1978 年

セルビア

●パヴィッチ

十六の夢の物語：M・パヴィッチ幻想短編集／三谷恵子訳

松籟社 2021 年

●ラザレーヴィチ

ドイツの歌姫他五篇／栗原成郎訳

幻戯書房 2023 年

ルーマニア

●エリアーデ

(1) 令嬢クリスティナ／住谷春也訳

作品社 1995 年

(2) ムントゥリャサ通りで／直野敦訳

法政大学出版局 2021 年

評論

亀田真澄『国家建設のイコノグラフィー：ソ連とユーゴの五カ年計画プロパガンダ』

成文社、2014 年

徳永彰作『モザイク国家 ユーゴスラヴィアの悲劇』

筑摩書房、1995

五月女颯『ジョージア近代文学のポストコロニアル・環境批評』

成文社 2023 年

小椋彩+中村唯史 [編著] 『ロシア・中東欧のエコクリティシズム：スラヴ文学と環境問題の諸相』

水声社 2025 年

ロシア・スラヴ語学関係推薦図書

I 文法がおぼつかない人に

(1) NHK 新ロシア語入門 CD BOOK／佐藤純一

日本放送出版協会、2001

319 ページ

ISBN : 414039353X

[今日においても、卓越した入門書]

II 一通りはマスターした人に

(1) 標準ロシア語作文・会話教程／宇多文雄

東洋書店、2013

258 ページ

ISBN : 4864591369

[理論的な斬新さは無いが、類書の中では、記述が明快である]

(2) ロシア・ソビエトハンドブック

三省堂、1978

727 ページ

ISBN : 4385342466

[特に、第Ⅲ部（ロシア語の文法）と第Ⅱ部 1. ロシア語の歴史、2. ロシア語の方言]

(3) テーブル式ロシア語便覧／和久利誓一

評論社、1961

282 ページ

ISBN : 4566057046

[理論的には時代遅れなのだが、いわゆる《60 年文法》に依拠しており、網羅的で参考になる場合も多い]

(4) A Comprehensive Russian Grammar (Blackwell Reference Grammars) ／Terence Wade

Wiley-Blackwell、2010

632 ページ

ISBN : 1405136391

(5) Using Russian: A Guide to Contemporary Usage／Derek Offord
Cambridge University Press、2005
528 ページ
ISBN : 052154761X

(6) ロシヤ文法／八杉貞利、木村彰一
岩波書店、1953
313 ページ
[古典的な名著。図書館などで、折に触れて、参照すべきもの]

(7) ロシア語史入門／佐藤純一
大学書林、2012
415 ページ
ISBN : 4475018919

(8) NHK 出版 これならわかるロシア語文法 入門から上級まで／匹田剛
NHK 出版、2016
384 ページ
ISBN : 414035142X

III 背景となる知識

(A : スラヴ世界)
(1) 言語学の散歩／千野栄一
大修館書店、1975
353 ページ
ISBN : 446921051X

(2) 世界の歴史—ビジュアル版 ⑨ ビザンツとロシア・東欧／森安達也
講談社、1985
277 ページ
ISBN : 406188509X

(3) スラヴ吸血鬼伝説考／栗原成郎
河出書房新社、1991
290 ページ
ISBN : 4309006965

(4) ロシアとソ連邦 (講談社学術文庫)／外川継男

講談社、1991

470 ページ

ISBN : 406158975X

(5) ラテン語とギリシア語／風間喜代三

三省堂、1998

214 ページ

ISBN : 4385358338

(6) 古代スラヴ語の世界史／服部文昭

白水社、2020

208+viii ページ

ISBN: 9784560088647

(7) スラヴ語入門／三谷恵子

三省堂、2011

200 ページ

ISBN: 4385364664

(8) 比較で読みとくスラヴ語のしくみ／三谷恵子

白水社、2016

244 ページ

ISBN: 45600887237

(B : 言語科学)

(1) 記号論への招待 (岩波新書) 新書／池上嘉彦

岩波書店、1984

ISBN : 4004202582

(2) 言語学のしくみ (シリーズ・日本語のしくみを探る)／町田健

研究社、2001

239 ページ

ISBN : 4327383031

(3) コトバの謎解き ソシユール入門 (光文社新書) 新書／町田健

光文社、2003

234 ページ

ISBN : 4334032087

(4) 言語学 第2版／風間喜代三 他

東京大学出版会、2004

272 ページ

ISBN : 4130820095

(5) 言語学入門—これから始める人のための入門書／佐久間 淳一

研究社、2004

162 ページ

ISBN : 4327401382

(6) 言語類型論入門—言語の普遍性と多様性／リンゼイ・J. ウェイリー

岩波書店、2006

316 ページ

ISBN : 4000227602

(7) 認知言語学入門／F. ウンゲラー、H. -J. シュミット

大修館書店、1998

384 ページ

ISBN : 4469212180

(8) 認知・機能言語学 —— 言語構造への10のアプローチ／マイケル・トマセロ (編)

研究社、2011

416 ページ

ISBN : 4327401609

(9) 入門言語学／ジーン・エイチソン

金星堂、1998

271 ページ

ISBN : 4764736802

(10) 社会言語学への招待 社会・文化・コミュニケーション／田中春美、田中幸子 (編)

ミネルヴァ書房、1996

215 ページ

ISBN : 4623026299

(11) クラテュロス／プラトン

角川書店、岩波書店などから翻訳あり

IV その他

(1) ニューエクスプレスプラス チェコ語／保川亜矢子

白水社、2019

166 ページ

ISBN: 4560088411

(2) チェコ語初級／石川達夫

大学書林、1992

378 ページ

ISBN : 4475017998

(3) ニューエクスプレスプラス ポーランド語／石井哲士朗、三井レナータ

白水社、2019

164 ページ

ISBN : 4560088497

(4) ポーランド語の入門 / 木村彰一、吉上昭三

白水社、1973

323 ページ

ISBN: 4560007586

[絶版だが、初級～上級の文法が丁寧に解説されている]

(5) ニューエクスプレスプラス セルビア語・クロアチア語／中島由美、野町素己

白水社、2019

161 ページ

ISBN : 4560088136

(6) ニューエクスプレスプラス ブルガリア語／寺島憲治

白水社、2019

163 ページ

ISBN: 456008825X

(7) ニューエクスプレスプラス ウクライナ語／中澤英彦

白水社、2019

164 ページ

ISBN: 4560088349

(8) 古代教会スラヴ語入門／木村彰一

白水社、2003

211 ページ

ISBN: 4560006253

(9) つばさ君のウクライナ語／黒田龍之助

白水社、2020

ISBN: 4560088721

ロシア文学・文化関連サイト

京都大学文学部・文学研究科スラブ語学スラブ文学専修

https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/slavic_lang_lit/sll-top_page-3/

日本ロシア文学会 <http://jaar.jpn.org/>

日本比較文学会 <http://www.nihon-hikaku.org/>

ロシア・東欧学会 <https://www.jarees.jp/>

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター <http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/>

Викисловарь

https://ru.wiktionary.org/wiki/%D0%97%D0%B0%D0%B3%D0%BB%D0%B0%D0%B2%D0%BD%D0%B0%D1%8F_%D1%81%D1%82%D1%80%D0%B0%D0%BD%D0%B8%D1%86%D0%B0

京都大学蔵書検索 KULINE http://kuline.kulib.kyoto-u.ac.jp/?page_id=13

モスフィルム映画閲覧サイト <http://cinema.mosfilm.ru/films/>

А р т - к а т а л о г <http://www.art-catalog.ru/>

日露青年交流センター <http://www.jrex.or.jp/>